

02

2 月月例報告書 国立台湾師範大学より

早瀬 咲希

☆はじめに

こんにちは。私は現在、国立台湾師範大学に留学中の早瀬咲希です。

私たち SUAC からの留学生 4 名は、今月（2 月）の 13 日に台湾へ入国しました。学校が始まったのは 20 日からです。そのため今月の内容は入国してからの流れが主な内容です。台湾への留学を考えている方や台湾文化に興味がある方にとって少しでも参考になればうれしいです。



☆留学前準備

・ビザ

ビザの準備はできるだけ早く行いましょう。師範大学から 1 ヶ月前くらいに入学許可証が送られてきます。それが届いたらすぐに申請に行けるように準備しておきましょう。特に 2 月出発の人は期末試験が終わってすぐに出発なので期末試験準備のためにも早めに必要書類を準備しておくことが重要です。健康診断の結果が必要なのですが、申請から 3 ヶ月前のものが有効です。少なくとも 1 ヶ月前くらいに結果がでるように 2 ヶ月前には病院の予約をしておいた方が確実だと思います。検査ができるかは病院に電話等で確認してください。私の場合はギリギリだったので焦りました。みなさんは気をつけてくださいね。書式があるのであらかじめ印刷してもっていきましょう。ビザの必要書類の一覧を調べるとそれらの書式もでてくるかと思えます。そのときどき、行く国によって必要書類は違うかと思えますので、再度確認してください。

・留学前にやっておくべきこと

留学前にやっておいた方がよいことは、リスニングの練習です。文字にしてもらえば理解できることもネイティブの方が話される言葉は早いことが多いので理解できないことも多いです。そのため、よく使われるけど聞きなじみのない表現（会員カード：ポイントカード、帯子：持ち帰り用の袋 など）は覚えてから行く方がいいです。また、バスは手を挙げないと止まってくれないなど、台湾ならではのこともあるので台湾に来てから焦ることのないよう台湾文化についても調べておくとうれしいと思います。

☆桃園空港での行動

・入国審査

飛行機を降りてからの手続きには 1 時間ほどかかったと思います。（入国審査、荷物の受け取り等）入国審査ではなにか聞かれるのではないかとドキドキしていましたが、ただパスポートを渡して、ジェスチャーでマスクをとるように言われ写真を撮り、その後指紋をとって終わりでした。

・換金・電話

私は約 NT \$ 2000（日本円で 8000 円ほど）を知り合いから譲り受けていたのですが、空



早瀬 咲希

港でも 10000 円を台湾ドルに換金しました。換金にはパスポートが必要です。換金を終わると、空港内の中華電信という携帯会社のブースで 5 日間使い放題の SIM (300NTD) を購入しました。寮に移るまでの間に 180 日使い放題の SIM (3999NTD) を再度購入し、現在はそれを使用しています。

・移動手段

大荷物だったので空港から宿泊先まではタクシーで移動しました。30 kg ほどのスーツケースと 10 kg の手荷物をもって MRT (台湾の地下鉄) での移動は大変です。台湾のタクシーは日本のタクシーよりも安いので空港からはタクシー移動がおすすめです。1 時間ほどのせてもらって 1300 元だったと思います。SUAC から一緒に来た 4 人で割り勘したので一人 325 元でした。ちなみに 1NTD=4.5 円 (現在の為替) ほどです。たしか高速道路に乗ったと思うので適当な価格ではないでしょうか。



☆生活について

・寮生活

寮生活は快適です。私が配属された學二舎は昨年建ったばかりの新しい建物なのでとても綺麗です。4 人部屋なのですが、私の他には日本人とフランス人とスロバキア人の方がいます。そのため、日本人の子以外とは英語で会話しています。中国語はほとんど使っていません。しかし外に出れば中国語の練習ができる環境がそろっているので、英語の練習もできるこの環境を私は気に入っています。

寮の設備ですが、You Tube で台师大 (taishida) 宿舍(sushu)と検索すると投稿してくれている方の映像を見ることができます。ちなみに大学の施設のほとんどでお湯と常温の水と冷たい水の出る機械が設置してあるので、水筒は持っていた方がいいです。無料です。

給水器→



・食生活

台湾では夜市や朝市が有名です。低価格で料理を提供してもらえるので自炊はせずに毎食外で食べても日本で自炊するときより少し高いかなと思う程度で満足に食事できます。白米も日本の物と変わらない味なので食には困らないかと思います。野菜の入った料理がほとんどないのでたまに傷なので栄養管理のためにも時々サラダを食べるようにしています。また、たまに日本にはない香辛料の味がする食べ物があります。私は大丈夫ですが、苦手な方もいらっしゃるだろうかと思います。



早瀬 咲希



滷味 (luwei,自分で好きな具材を選びます。選んだ具材をその場で調理してもらえます。)

完成品。思ったより多かった→



小籠包と餃子

魯肉飯セット

授業・履修登録

授業は日本より生徒が自主的に学んでいるという気がします。私が受けている授業はほとんどが言語の授業だからかもしれませんが、皆さん声を出して発言することが多いです。また、シラバスをみていると、プレゼンテーションやグループディスカッションが重視されているようで、私が見たシラバスのほとんどにプレゼンテーションや口頭試験があると書いてありました。準備が大変そうだと思います。そのため、今期は慣れるためにも 4 つの授業を取ることにしました。(中国語の授業は 2 授業セットなので、授業数としては 6 つとっています) そのうち 2 つは英語開講の授業です。師範大学には英語開講の授業が多く、留学生も多いです。英語を同時に勉強したい人に強くおすすめしたいです。授業の他に私は大学に隣接している語学学校 (MTC) にも週 6 時間通う予定です。語学研修で師範大学に来られる方はこの MTC に通うことになるかと思います。

おわりに

台湾に来てもう 2 週間近く経ちます。時の流れが速く、刺激的な毎日を送っています。台北は台湾の中心地なので物価が高いそうですが、日本とほぼ同じくらいに感じます。交通費も安いので台湾にいる内にたくさんの場所を旅し、肌身で異文化を感じたいと思って



02

2月月例報告書 国立台湾師範大学より

早瀬 咲希

います。来月からは授業も本格的にはじまりますし、新北でオーケストラの演奏を聴く予定もあるのでより充実した毎を送れそうで楽しみです。次回の報告書も楽しみにしてください。